

子どもの可能性クリエイト型ブランディングデザイン

—ファミリアの体感型ショップデザインの展開—

ナレッジキャピタル／超学校シリーズ・デザイン学校 共催

1950年に4人の女性創業者によって生まれたファミリアが、2018年9月8日に、創業の地である神戸に、これまで進めてきた体感型ショップの集大成となる、新しい神戸本店を開設しました。

多くの国民がお世話になった子ども服ブランドのファミリアが、子どもとの暮らしの始まりである「for the first 1000days」をコンセプトに、その時期のライフスタイルをトータルに提供するために、お客様との接点である店舗のあり方を見直しています。子ども服の販売だけでなく様々な暮らしのシーンを感じることによって理解することから、お客様とのコミュニケーションを創り出すために従来のショップデザインとは全く違うインテリアデザインが展開されています。

戦後まもなく、お母さんから本当に愛されるベビー用品の開発から始まったことはNHKの「べっぴんさん」で知られていますが、今、新たな店舗展開とともに、新しいブランディングデザインが生まれている(株)ファミリアを、代表取締役社長／岡崎忠彦氏が語ります。



1950年4月12日、家族のあたたかさを、ファミリアの名に込めて、ベビーショップ・ファミリアが、神戸市生田区三ノ宮町に誕生



体感型ショップ代官山店



神戸本店

講師：株式会社ファミリア代表取締役社長 岡崎忠彦氏

日時：2019年2月9日土曜日 15時30分～17時

場所：グランフロント大阪北館1階

ナレッジキャピタル内 カフェ・ラボ

(受付でインテリア学会講演会参加と伝えて、入場ください)

日時：2019年2月9日(土) 15時30分～17時

(15時受付開始)

費用：500円(現地徴収)

定員：50名(先着順)

申込：参加申し込み方法

下記、日本インテリア学会関西支部WEBサイトよりお申込み下さい。

お申込みページより必要事項をご記入ください。

<http://www.jasis-kansai.jp/>

申込:満席になり次第、締め切ります

岡崎忠彦氏略歴

1969年生まれ。甲南大学経済学部卒業。

California College of Arts and Crafts., Industrial Design 科卒業
BFA。

Tamotsu Yagi designでグラフィックデザイナーとして働く。

2003年に㈱ファミリア入社、

取締役執行役員などを経て2011年から現職。



主催：日本インテリア学会関西支部 (株)ナレッジキャピタル 共催

担当：日本インテリア学会 副支部長／中村、事業担当幹事／来海(きまち)

問い合わせ先：jk@jasis-kansai.jp